

2024 年 第4回日本糖尿病医療学学会合同シンポジウム

学会テーマ 「糖尿病」のない世界を目指してー糖尿病学の挑戦

シンポジウム33テーマ 「病気を考える医学、ひとに優しい医療」

仮英訳 Disease-focused medicine, compassionate medical care

ねらい:

糖尿病の科学的側面とともに、糖尿病をもつ人の心理・社会的側面に焦点を当て、医療者と患者が手を取り合って治療に当たっていくという理念(糖尿病医療学)を実現するためのシンポジウム。

糖尿病を持つ人のすべてのステージをケアすることを目標とする。

総合座長 石井 均 奈良県立医科大学 医師・患者関係学講座

寺内康夫 横浜市立大学 内分泌・糖尿病内科

●ファシリティ

日時: 2024 年 5 月 19 日(日) 8:30~11:00

会場: 第 5 会場(東京国際フォーラム 5 階「ホール B5」)

●プログラム案

1) イントロダクション 25 分

- | | | |
|-----------------------------|------|-------|
| ① 糖尿病学会長、理事長の講演 | 15 分 | 植木浩二郎 |
| ② 糖尿病医療学学会代表理事 合同シンポジウム紹介など | 8分 | 寺内康夫 |

2) 症例検討I 58分

「糖尿病を持つ人のすべてのステージをケアする」

キーワード: 重症合併症、失明、QOL、ウェルビーイング

進行: 寺内康夫

① 医学ショートレクチャー 10 分

「糖尿病足病変への対応; 生活と QOL 維持のために」

日吉 徹 (日吉医院、日本赤十字社医療センター糖尿病内分泌科)

② 症例発表 13 分

「糖尿病足病変など複合的重症合併症をもつ人のケア~医学的方針と意思決定支援」

野島 秀樹 (野島内科医院)

③ 症例ディスカッション 15 分+5分 壇上; ①②④役割者 + 皆藤章(代読 石井均)

④医療学ショートレクチャー 15分

「複合した重症糖尿病合併症による身体機能障害をもつ人のケア」

石井 均（奈良県立医科大学医師患者関係学講座）

3) 症例検討2 —60分

「糖尿病と末期がんをもつひとへの治療と支援」

キーワード:2型糖尿病、癌

進行:石井 均

① 医学ショートレクチャー 8分

「末期がんのひとの糖尿病治療」

大橋健（国立がん研究センター中央病院 糖尿病腫瘍科）

②症例発表 12分

「膵臓がんに対する化学療法から緩和医療までの血糖マネジメントの意味を考える～天空の世界
でお会いしましょう～」

山崎真裕（京都第二赤十字病院 代謝・内分泌内科）

② 症例ディスカッション 15分+5分 壇上;①②④役割者+皆藤章(代読 石井均)

③ 医療学ショートレクチャー 15分

「重篤な疾患の診断を伝える:耳に痛い希望が持てる対話技術研修会 SHARE の知見から」

内富庸介（国立がん研究センターがん対策研究所サバイバーシップ研究部・行動科学研究部）

④ 症例からの手紙 5分

山崎真裕（京都第二赤十字病院 代謝・内分泌内科）

4)まとめ 医学と医療学の視点から 5分 石井 均、寺内康夫

注)

③は会場参加者で、「聴講のみ」と「討論参加(申込制)」が選択できることを考えています。

聴講のみの方は壇上討論を聞いていただきます。討論参加は各グループ討論(申込制)をしていただきます。そのあと5分で代表者発表を予定しています。